

その他の建設業－その他における立木等を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	11~12	約6m程度のサクラ枯木を切り倒す作業をしている際に、木の頂部から地上へロープを張って倒れる木を支えていたが、そのロープを手に回し握っていたため、木が倒れるのに合わせて引っ張られ、転倒し負傷した。	73	1~9
3	14~15	高所作業車に乗り枝下ろし作業中、下にフェンスがあるので切った枝が当たらないよう、隣の松の木の枝にロープをかけてハゼの木の枝を切ったとき、上の松の木が折れて、作業中のゴンドラに落ちてきた。	69	1~9
6	13~14	造園工事で、太い木の枝を鋸で切っている際、枝を切り終えた時に勢い余って、枝が左手にぶつかってしまった為、左手示指を負傷した。（左手示指こぶし部分創傷、左示指伸筋腱損傷）	39	1~9
7	16~17	庭園内（個人邸）にて剪定作業中に、剪定枝の片付けをしていたところ、繁茂した草の中にあつた切り株に気付かずに、右足つま先を強打した。翌日になっても痛みが引かず、右足親指と人差し指の間にひびが入っていた。	69	30~49
7	10~11	解体整地工事へ向かう準備のため、資材と地図を持ち、2Fの事務室から階段を下りる途中、足を踏みはずし、背中と脇腹を強打。	27	10~29
7	13~14	平らな山林で、周囲は杉（立木）に囲まれており、伐採した杉が5~6本乱雑に倒れた状態であり、チェーンソーを使用して伐採作業をしていた。このとき、切り倒した杉が立木に当たった反動で被災者の方へ倒れ、先に伐採していた杉との間に足を挟まれ、付いていた枝が右脹脛に刺さり、穴があいた。	39	1~9
	10~	市営住宅の高木剪定中に、枯枝を踏んでしまい、枝が折れたため、高さ4~5mのと		1

10	11	ころから落下した。木の傍に高さ2mくらいのフェンスがあり、落下途中にこのフェンスに当たり、歩道に落ちた。	37	～
				9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html